

歳出予算事業概要書

款	03 民生費	補正前の額	補正後の額	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	1504000000														
項	01 社会福祉費							所属課名	長寿社会課														
目	07 老人福祉費							内線番号															
大	134 認知症予防プロジェクト事業	0	3,000	3,000	3,000	0	0	実施 計 画	部	子育てを支援し、お年寄りが元気な		実施計画計上額											
中	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『ひと』がいきいき													
小	00		3,000	0	0	0	0		節	安心して健やかにくらす健康と福													
細	0		0	0	0	0	0		細	明るい長寿社会の実現													
1. 事業の概要と必要性								本年度の財源内訳															
事業の概要 市民対象の認知症についての正しい知識の普及イベント、及び、高齢者とその家族を対象とした認知症予防のための教室を開催する。 事業の効果 認知症の早期発見及び専門機関への早期受診、早期治療を促進し、認知症予備軍ハイリスク者の改善に資する。また、認知症になるのは高齢だから必然であるという間違っただけの一般常識を排除し、発症や進行を抑制できる認知症もあるという正しい知識を普及する。								区分		金額		財源		款		項目		節		金額			
								1 報酬		64		国庫		15		02		02		01		029	
2. 根拠法令 平成15年5月21日老発題0521001号厚生労働省老健局長通知 3. 用地の状況 4. 基本計画との関連 5. 本年度の計画効果 事業の計画 1 市民対象の認知症についての正しい知識の普及イベント ・認知症予防フォーラム 全市的に参加を呼びかけイベントを開催する。 ・認知症予防ミニフォーラム 上記フォーラムに関連して、地域ごとにつながりを強めるために、市内10地域のブロック別に実施する。 2 高齢者とその家族を対象とした認知症予防のための教室（モデル地区1箇所） ・認知症予防のための講演会及び検診 ・認知症予防教室（高齢者） 3ヶ月間週1回実施する。 ・認知症予防フォローアップ教室（高齢者及び家族） 上記予防教室終了後、月1回実施する。事業終了後も高齢者とボランティアで継続できるように支援する。 ・認知症ボランティア講座 ・家庭訪問等の個別対応（高齢者及び家族） 3 その他 ・認知症予防事業評価委員会による評価								8 報償費		658													
								9 旅費		267													
								11 需用費		56													
								13 委託料		455													
								18 備品購入費		1,500													
6. 財源の説明								老人保健事業推進費等補助金（補助率100%）															
目的別																							
性質別																							